

月刊

ボランティアと、
地域活動の情報満載。

ボラナビ

4月号

無料

3月25日発行(第32号)

ボラナビとは

ボランティアナビゲーション(案内役)
を略した造語です。

今月の表紙は、恵庭市の関好伸さん(31才)の作品です。コンサドーレファンの関さんは、これまでに20回ほど、厚別に試合を見に行っているそうです。「J1がんばれ。応援しているよ!」とのこと。今年も楽しみですね。



特集

あッ そうなんだ! NPO基礎講座

第3回 NPOとおカネの話

みなさまからのお便り特集①



あッ そうなんだ! NPO基礎講座

第3回 NPOとおカネの話



北海学園大学法学部助教授の樽見弘紀さんをお願いしたNPO基礎講座の連載も今回が最後。最終回はNPOと「利益」、NPOと「財源」の問題をやさしく解説していただきました。

この講座の1回目で、NPOも大きくいえば「会社」であるといいました。ところで、営利の会社（株式会社や有限会社など）の収入と支出の関係は、簡単にいうと次のようになります。

「収入－支出＝利益」

これに対して、非営利の会社（NPO法人や公益法人など）の収入と支出の関係はこうです。

「収入－支出＝利益」

あれッ、一緒じゃない、NPOも利益出すんだ・・・とお思いのあなた。そうなんです、営利であろうと非営利であろうと、入ってくるおカネと出ていくおカネの差が利益、つまり儲けであることに違いはないんです。もし仮に収入より支出が大きければ、「収入－支出＝マイナスの利益（つまりは損失）」となるのも一緒です。

じゃあ、非営利組織の「非営利」って一体全体何かというと、出た利益を組織のメンバーに分配しない、つまり儲けを仲間で山分けしないということなんですね。このことを「非分配原則」といいます。非営利とは、実は非分配原則のことをいってるんです。

こう書くと、じゃあ、NPOのスタッフは給料や時給をもらっちゃいけないの、と質問する人がいます。もちろんもらっていいんです。給料や常識的な額のボーナスは組織を運営するために必要不可欠なもの、つまり経費です。

それなら、山分けしない利益はどうなるのか？ ひとつには、そもそもNPOは利益が大きくなりすぎないように気を配るものです。利益を十分に出さなくていい分、もともとの目的に惜しみなく費用（支出）をふり向けることができます。また、それでも余るのなら（まあ、あんまり心配しなくてもいいと思いますけど（笑））、その儲けを次の年度に繰り越して、サービスのいっそうの充実をはかります。もうひとつは、内部留保（ないぶりゅうほ）といって、組織のなかでいわば貯金をします。現実には多くのNPOがおカネの問題で苦労しているのですから、一定の内部留保があるということはいざというときにとても頼もしいものです。

さて、現実には、NPOは簡単には収入を得ることが難しいから営利法人のかたちよりも非営利のしくみの方がいい、とNPOのかたちを選んだわけです。ならば、なぜ営利より非営利のかたちの方がいいのか？

ひとつには、私たちは儲けを山分けしませんよ、という原則（非分配原則）を持つことで、ボランティアや寄付を集めやすくなります。よっぽど変わった人でない限り、「うちの社長、儲か

ってもうかって仕方ないのでハワイにプール付きのコンドミニアム買いました」という企業にただ働きを申し出たり、寄付をしようとは思いません。

また、もうひとつには、儲けを山分けしない団体だと宣言することで、国や自治体からの補助金を受けいれやすくなります。補助金ももとをたどれば税金ですから、原則的には特定の営利企業を応援することはできないのです。

ただ、寄付や補助金はもらえるかももらえないか分からないおカネ、つまり不安定な財源です。そこで自分たちの力でおカネを稼ぎ出せる、つまり自主財源である事業収入があるとすごく楽になります。一方で、事業収入が多くは見込めない団体は、できるだけサポーターとしての会員を増やし、会費収入を上げていくことも大事になります。

さて、3回つづいた連載もこれでおしまい。最後にちょっと日頃気になることについて僕の意見を述べます。

「NPOも事業収入を増やそう！」という声を最近よく耳にします。簡単にいうとビジネス部門を強化するってことです。何をかくそう、僕も時と場合、そして相手によってはそんなことをしにしたりします。ただ、よくよく考えてみると自主財源だけで十分にやっていけるなら、何もNPOでなくても株式会社だっていいわけです。そして、堂々と市場デビューすればいいんです。しかし現実には、どうがんばっても事業収入だけではやっていけないNPO、あるいは事業収入ゼロのNPOは確実に存在します。

こうなると、NPOがNPOとしてやっていける道はひとつ、「カメラマン・ベストのように、収入のポケットをたくさん持とう！」ですね。

ここでいう「ポケット」に入るのは、個人の寄付金、企業の寄付金、国の補助金、自治体の補助金、会費収入、そしてそれなりの事業収入など色々。ただし、それぞれのポケットは童謡にあるような「魔法のポケット」ではありませんから、ポンとたたいてもおカネが独りでにわいて出てくるわけではありません。大切なのはポケットにおカネを呼び込む魅力の一つひとつのNPOがしっかりと持つこと。すでに書いた組織独自のミッション、「他にはない魅力」をきちんと自覚し、その実現に努力し、そして努力の様子、結果などを市民に知らしめることです。

みなさんと一緒に、次の替え歌を大きな声で唄いながら、この講座を終えたいと思います。(おしまい)



♪ポケットをたたくと寄付金がひとつ
♪もひとつたたくと補助金がひとつ
♪そーんなポケットはあるわけないよ
♪地道に増やそう組織の魅力 ♪

※筆者注：この曲、ご存じない方は周囲の人にぜひ聞いて下さいね。もとはおカネの代わりに「ポケットをたたくとピスケットがひとつ」出てくる夢のある唄です！

みなさまからのお便り特集①



ボラナビ倶楽部では、みなさまからのお便りをお待ちしています。メール、FAX、お手紙などでどうぞお寄せください。よろしくお祈りします。



2000年12月号掲載の岡本さん

自閉症の子供の遊び相手のボ集をお願いしました。早速近所に住んでいらっしゃる山本さんという体育会の方が来てくださいました。とても素敵な方です。ほかにも10人ほどの方からお電話いただきまして、何人かの方とはこれからお会いすることになっています。ボラナビさんのお力にとっても驚きました。本当にありがとうございます。



読者、松村 麻代さん

私は高校三年生の受験生です。毎月ボラナビをスーパーとかでもらってきて見えています。私の行っている高校は受験校なので毎日勉強や予備校で忙しくて、ボランティアをする時間がありませんでした。他校に行っている友達がボランティアをしている姿を見てとても羨ましかったです。でも、大学に受かったら生活に余裕ができると思うので、絶対ボランティアをしたいと思っています！看護系か栄養系の大学を受験するので大学で学ぶことをボランティアに生かせるようにしたいです。とりあえず大学にうからなきゃボランティアができないので今は勉強がんばります！ボラナビのスタッフのみなさんも頑張ってください！！



読者、厚別通小学校の長内 ひとみさん

以前ボラナビに掲載されていた、手品のボランティアをしてくださるという佐々木さんに連絡をとりました。4年生の親子レクで、楽しいおしゃべりと手品を見せていただき、子供たちも親も先生も大笑いの楽しい会になりました。本当にありがとうございました。

ボラナビ
スタッフ
より

一芸ボランティアとして手品を見せてくださる佐々木さんのご連絡先はTEL011-874-7871です（21時までにお問い合わせください）。



読者、恵庭の渡邊 三好さん

慶老ふれあいそば会食会に、ボラナビさんで拝見した一芸ボラさんおふたりに、2度にわたってお越しいただきました。魅惑のテナーアルトなどのサクソスソロ演奏とトークをしてくださった滝川市の渡部昭彦さんと、60人ほどの希望者に似顔絵を描いてくださった札幌の画家の三浦正俊さんです。おそばのおいしさと共に大成功となりました。お二方にお忙しい中、ガソリン代ほどの薄謝でお願いしてしまい、申し訳なく、本当にありがたかったと感謝しています。



一芸ボランティアをしてくださるお二人のご連絡先は、渡部さん TEL/FAX 0125-22-2620、三浦さん TEL/FAX 011-666-9391です。



2000年9月号と12月号に掲載の演劇鑑賞協会 北座さん

昨年10月の北の舞台創造『逃げてゆくもの』の当日ボランティアに、ボラナビを見て4人の方に参加していただきました。受付、会場、視覚障害者のサポートなどに活躍していただきました。この舞台は、芸術祭優秀賞を受賞できました。また、21世紀の幕開けと同時に始まった北の舞台芸術祭の受付ボランティアにボラナビを見てということで5名の方に参加していただいています。これからもボラナビで舞台芸術ボランティアのボ集を折あるごとにしていきたいと思いますので、またよろしくお願ひします。



2000年12月号掲載の佐々木さん

人工呼吸器をつけている19歳の息子の介護ボランティアボ集を掲載していただきました。おかげさまでボランティアさんが決まりましたので、お知らせいたします。ありがとうございました。



1月号掲載のつばさの会さん

リサイクル品のボ集を掲載していただいたところ、たくさんの反響がありました。本当に助かりました。ありがとうございます。

☆ まだボ集しています! ☆



2000年11月号掲載の南さん

入院中の父の話し相手をしてくださる方のボ集に、新琴似の方が、奥さんと二人できてくださいました。「毎週は無理ですけど、できるだけ…」というお言葉をいただき、感謝しています。ボラナビに載せていただいたことで、少し道が開けました。いまもまだ、もう少し、お手伝いしてくださる人がいると嬉しく思っています。よろしくお願いいたします。

11月号に掲載された内容

- **内容**：私の父（81歳）は、パーキンソン症状を伴った脳梗塞で現在入院中です。言葉が出なくなり、今は歩行もできず、食事介助をしてもらわないと1人ではできません。母はすでに他界しており、私も日中勤めていて、平日病院に行けるものがおらず困っています。そこで月～金曜日までの日中、父のところへ行って顔を見てお話しして下さる方をボ集しています。毎日ではなくて結構ですので、よろしくお願いいたします。なお、食事介助は必要ありません。
- **日時**：月～金曜日の日中
- **場所**：札幌太平病院（北区百合が原11丁目186番地）
- **連絡先**：南 TEL 011-771-0757（18:30すぎにご連絡ください）



2001年2月号掲載のNGOロジスティックスセンターさん

掲載されたおかげで、大変うれしいことに、多くの方々から「ボラナビを見て…」とかなりの反響がありました。おかげさまで、ぞくぞくと古着・おもちゃなどの物資がダンボールで届いております。本当に、ありがとうございます。仙台本部ではまだ、海外へ送る物資を集めています。よろしくお願いいたします。

2月号に掲載された内容

- **内容**：NGOロジスティックス・センターは、救援物資などの荷物を原価で輸送する新しい海外輸送のNGO(Non-Governmental Organization：政府から自立した組織として、一般市民が国境と国籍の違いを乗り越えて自発的に参加・運営する国際協力団体)です。共に生きる地球市民社会の実現を支援しようと、2000年1月に設立されました。全米引越協会（HHGFAA）や米国輸送保管協会（AMSA）といったグローバルなネットワークを生かして、世界の隅々まで救援物資をお届けしています。自宅に眠っている洋服や会社の制服、生活日用品などをボ集しています。その他、海外へ物資を送りたいとお考えの方は、どうぞ気軽にお問い合わせください。
- **問い合わせ先（送付先）**：NGOロジスティックス・センター 仙台本部
〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町1-12-39-303
TEL 022-723-2367 FAX 022-723-2393 ngolcjp@vesta.ocn.ne.jp



ボラナビでは、今、6月号に掲載する情報を集めています。連休があるのでいつもより早く4月20日までに、最終ページにあるボラナビの宛先までお寄せください。

イラスト：タケダミヲ

常時

日常生活のお手伝いをしてくださる方 ボ集

●**内容**：斎藤マツヨさんというおばあさん（90才）の日常生活のお手伝いをしてくださる方をボ集しています。斎藤さんは年齢の割にしっかりしていて、寝たきりでもありませんが、高齢のため天候などによって体調が左右されやすく、一人で家にいるのは大変不安だとおっしゃっています。ボランティアの内容は、買い物や食事の片付けなどが中心で、基本的には家にいていただけるだけで結構です。決して難しいものではありません。これまでも何度かボランティアをボ集し、前回のボ集でも2名の方が来てくださったのですが、まだ人数が不足しています。是非ご協力をお願いします。

●**日時**：① 17:00までの日中 数時間② 17:00～21:00（①②ともに買い物や食事の片付けなどが主となります）③ 21:00～翌朝 10:00（泊まり当番）※多少の調整は可能です。

●**場所**：豊平区月寒東1条10丁目

●**連絡先**：携帯 090-7138-0570（大江）

●**備考**：月1回でも不定期でもかまいません。また、交通費はお支払いします。

★2月の集い

2月のボラナビの集いは、「市民と共に創るホスピスケアの会」の皆さんにお越しいただきました。この会は、平成6年に始まった「市民と共に創るホスピスケア講座」を土台として平成9年に設立。以来、「医療は受け手と担い手の信頼関係が重要」という理念のもと、お互い（受け手と担い手）が力を合わせてホスピスケア運動を続けてきました。

ホスピスケアとは、治る見込みのない患者に対し、死の直前までその人がその人らしく生きられるようにサポートすることで、身体的ケアの他、社会的ケア、精神的ケアなども含まれ、家族もケアの対象としています。市民講座の他に患者・家族会なども開いており、「患者と家族は互いに身近すぎて言えない気持ちがある。それを聴いてくれるボランティアが必要」ともおっしゃっていました。

現在、ホスピス病棟を持つ病院は道内に3カ所しかなく、在宅ホスピスも難しいのが現状だそうです。「命ある限り人は生きたいと願い、その残りが少ないほど精一杯生きようという思いは強い。それができない社会は豊かとは言えない」という会の方の言葉が印象的でした。普段あまり意識していなかった「死」が、すべての人に関わる問題であり、「死」について考えることは「生」について考えることにつながるのではないかと思います。

（ボラナビ高校生スタッフ 宮崎理）

常時**視覚障害者のマラソン伴走者および旭岳登山ガイド 募集**

サッポロ・ラングラウフ・クラブは視覚障害者の会員と共に、スポーツを楽しむ会です。今年
は札幌国際マラソン、千歳日航マラソン、ホノルルマラソンへの参加や旭岳への登山を予定し
ており、そのためのボランティアさんを募集しています。

<マラソン伴走者>

●**内容**：上記マラソン大会への参加にむけて、視覚障害者の伴走ボランティアを募集しています。
特にフルマラソン3時間30分での完走可能な、実力のあるランナーを希望します。また、初心
者の視覚障害の会員および伴走ボランティアも募集していますので、お気軽にお問い合わせく
ださい。

●**練習日時**：4月21日（土）からの毎週土曜日 9:30～11:30（雨天中止）。

●**練習場所**：真駒内公園

<旭岳登山ガイド>

●**内容**：当クラブでは、7月に旭岳登山を予定していますが、登山日が平日のためクラブのボ
ランティアだけでは対応が出来ません。そこで、視覚障害者のガイドをしてくださる方を募集
しています。ガイド可能な方は是非ご連絡ください。

●**日時**：7月15日（日）～16日（月）札幌発1泊2日 旭岳温泉 宿泊

※16日登山日のみの参加も可能です。

●**費用**：札幌発の場合ー20,000円（障害者・ガイド同料金）。

16日当日参加の場合ーロープウェー代は実費負担をお願いします。

●**連絡先**：ラングラウフ事務局 TEL/FAX 011-685-4056（事務局長 小林保）

E-Mail：VEG01656@nifty.ne.jp

常時**障害者・高齢者の介助 有償ボラ 募集**

●**内容**：ホップ障害者地域生活支援センターでは、地域で暮らす障害者・高齢者の方を対象に
した日常生活の介助を有償でして下さる方（アテンダント）を募集しています。仕事の内容は、
食事作り・買物介助などを含めた外出介助、掃除などの家事援助、パソコンを使っての入力介
助等があります。また、車椅子やストレッチャーのまま乗れる車輛を使っての移動サービスも
行っており、運転手さんが不足しています。どちらのサービスも研修を行ってからの派遣とな
りますので、経験の無い方でもやる気がある方であれば構いません。興味を持たれた方は是非
ご連絡を下さい。

●**年会費**：3000円（アテンダントさんは全てホップ障害者地域生活支援センターの会員になってい
ただきます。会費はボランティア保険料や明細書などの郵送料として使われますのでご理解くだ
さい）

●**備考**：1時間800円。アテンダントさんにはこの他交通費（上限500円まで）をお支払いします。

●**連絡先**：ホップ障害者地域生活支援センターあてんど（東区北20条東1丁5-1 大西ビル1階）

TEL 011-748-6220 FAX 011-748-6221（担当山田）

常時

パソコンの先生 ボ集

●**内容**：西区で相互ボランティアの活動しているシニアパソコン塾です。この塾は参加者自らが相互学習し、助け合うボランティア活動を基本としているもので、現在50～80才まで約15名の塾生がおります。教えられた者が次は教える立場になることを目指していますが、今のところ、まだ講師が不足しているような状態です。そこで、パソコンの初歩的な操作および簡単な質問にこたえてくださるボランティアをボ集します。高齢化社会に向けて元気で、活力のある高齢者となるための塾の活動に、是非皆さんのお力を貸してください。

●**場所**：西区西町南7丁目1-39（どびん茶屋さんの2階事務室）

●**ボ集人員**：パソコン（Word、Excel、インターネット）に習熟の方1～2名

●**日時**：毎週火・木曜日の月8回 ①10:00～12:00 ②13:00～15:00

※都合のつく曜日・時間だけでも結構です。午後の部は4月から開講いたします。

●**活動費**：交通費実費と薄謝をお支払いします。

●**連絡先**：シニアパソコン塾 TEL 011-671-3060（小林寿幸）

18:00以降は011-662-7695をお願いします。

6/9

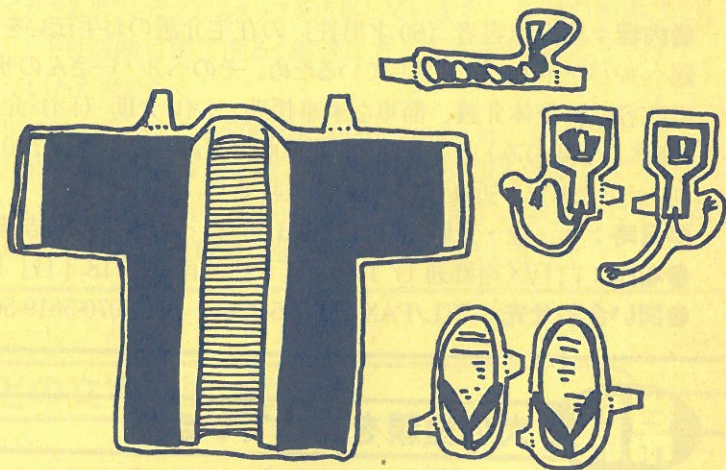
YOSAKOIソーラン祭り ボランティアスタッフ ボ集

●**内容**：6月に開催される「第10回YOSAKOIソーラン祭り」のボランティアスタッフをボ集しています。踊りは無理だけど、祭りには参加してみたいと思っている方、是非ご連絡ください。内容は、クリーンキャンペーンスタッフや運営ボランティアスタッフのいずれかになります。

●**日時**：6月9日（土）10日（日）

●**連絡先**：PHS 070-5555-8943

大和天龍 あっけら観
（担当 吉田）



技術と実績でお客様にあった

情報ソリューションをお届けします。

ソフトウェア開発・受託計算・受託穿孔・機器販売・機器保守・運用管理



北海道ビジネスオートメーション株式会社

Hokkaido Business Automation co., LTD (略称:HBA)

本社 / 〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目緑苑ビル TEL (011) 231-8301

HBAシステムビル・東京・旭川・北見・帯広・釧路・室蘭

<http://www.hba.co.jp/>

常時**知的障害者とフライングディスクやクッキングを楽しみませんか？**

●**内容**：知的障害者通所更生施設「北の沢デイセンター」では、利用者さんを対象にフライングディスク、クッキング、ワープロ、芸術活動（デッサンや粘土細工等）のカルチャースクールを実施しています。いずれも5～7名程度の自主参加活動ですが、このカルチャースクールをより有意義で活発なものにするために、一緒に楽しんでくれるボランティアさんを募集しています。専門的な知識や技術は一切必要ありません。原則として1年を通して活動をしてくださる方で、積極的に利用者さんと関わりをもってくださいる方であれば、どなたでも大歓迎です。少しでも興味のある方は是非ご連絡ください。よろしくお祈いします。

●**日時**：毎月第1・3土曜日 9:00～12:30（祝祭日はお休み）

●**場所**：フライングディスクー北の沢デイセンター（南区北の沢1904）

クッキングーマンション幸福（南区北の沢1867-38）

ワープロー社会福祉総合センター（中央区大通西19丁目）

芸術活動ー奥谷工房（南区南33条西8丁目）

●**連絡先**：北の沢デイセンター TEL011-572-2522 FAX011-572-6320（担当 笹森・井上）

●**備考**：フライングディスクは、フリスビーを使う競技で飛距離を競うディスタンス、的をねらうアキュラシーなどがあります。

**4月のボラナビの集いの
ゲストスピーカーです。**

常時**日常生活のお手伝い 有償ボランティア 募集**

●**内容**：重度障害者（60才男性）の在宅介護のお手伝いをして下さる方を探しています。現在、専属ヘルパーが1人で介護しているため、そのヘルパーさんのサポートができる方をお願いします。仕事の内容は、身体介護、簡単な家事援助、トイレ介助（トイレ介助は2人1組になってトイレまで連れて行きます。1回のみ）。なお、1時間700円の謝礼と交通費500円までお支払いいたします。また、パソコンが出来る方、近距離の方、大歓迎です。

●**日時**：水・金・土曜日 10:00～13:00（1～2時間でも結構です）

●**場所**：白石区南郷通17丁目（地下鉄「南郷通18丁目」駅徒歩5分）

●**問い合わせ先**：TEL/FAX 011-855-3581 携帯 070-5619-5630（内田）

常時**犬の里親を探しています**

●**内容**：A&P（Animal&People）犬の命と権利を考える会では、保健所で処分されてしまう犬を保護して里親さんを探す活動をしています。現在、MIX8匹、シェルトイ、シェパード、北海道犬の里親さんを探しています。全て、殺処分される運命にあった犬たちです。第2の人生を幸せに暮らせるように、一生大切にしてくださいる方を募集しています。北海道犬以外、全犬種室内飼いです。是非、面会してみてください。これらの犬の情報は以下のHPで見ることができます。<http://fumie54.tripod.co.jp>

同時に犬の世話や、その他の活動支援をしてくださる方も募集しています。詳しくは下記までご連絡ください。

●**連絡先**：A&P（Animal&People）犬の命と権利を考える会 TEL 011-885-7398

PHS 070-5608-8623（五宝）

常時**雑誌[NODE]の編集委員ボ集**

●**内容**：[NODE] は、北海道のさまざまな市民活動、まちづくり、NPO・NGOなどの活動を紹介し、応援する雑誌です（隔月 年6回発行）。この雑誌の編集委員をボ集しています。活動は、月2回の編集会議、企画、取材、原稿依頼、シンポジウムや座談会の開催。さらに校正作業や完成後の発送・納品まですべての作業を編集委員が行います。活動は多岐にわたりますが、できる範囲で参加していただければ結構です。興味のある方は是非ご連絡ください。

●**場所**：北海道NPOサポートセンター内（北区北11条西4丁目1-29）

●**問い合わせ先**：TEL 070-5702-9323（斎藤）または 090-2698-5136（富塚）

E-Mail：node@mb.infosnow.ne.jp

ホームページ：http://www.infosnow.ne.jp/~donmai/node.htm

●**その他**：[NODE]（800円）は、紀伊国屋書店大通店・地下街店、リーブルなにお、札幌弘栄堂地下鉄店、道庁赤レンガ書房、札幌市役所書房りら、北大生協クラーク店にしています。

常時**音楽療法・音楽療育のボランティアスタッフボ集**

●**内容**：「おたまじゃくしの会」では、音楽を通して様々な方に新しい世界を開いていただこうと、障害者施設や老人施設、自閉症の子どものいるご家庭を訪問して音楽療法・音楽療育を行っています。そんな私たちの会で、一緒に活動して下さるボランティアスタッフをボ集しています。音楽の知識はなくても結構です。年齢制限もありません。平日活動可能で明るく健康な方、ご連絡お待ちしております。なお、交通費などの詳細はご相談させていただきます。

●**連絡先**：金伍（きんご）TEL 011-792-2780 E-Mail cbv70070@pop01.odn.ne.jp

●**その他**：音楽療法・音楽療育訪問指導をご希望の方、障害をお持ちで楽器を演奏してみたい方も上記までご連絡ください。また、訪問演奏会も行っています。ボラナビをご覧の方は、その旨お申し出いただければ無料で出張サービスをいたします。

常時**小説や時刻表などの文字を拡大します**

●**内容**：本を読みたくても文字が小さすぎて読めない、時刻表の文字が見えないなど、毎日の生活の中で字が小さくて不便を感じている方いらっしゃいませんか？私たち「かわずの会」では、視力障害者や高齢者のために、文字を拡大するボランティア活動をしています。拡大するものは、小説、エッセイ、パソコン・電化製品の説明書、電話番号簿、時刻表などなんでもOK。字の大きさや太さなどは、利用する方とご相談して決め、手書きで作業を行います。ご希望の方は是非ご連絡ください。なお、用紙とペン代、数百円程度をご負担いただくことになります。ご了承ください。

●**連絡先**：拡大写本グループ「かわずの会」TEL 011-221-6747（札幌市視覚障害者福祉センター内）

●**備考**：大きな文字で書かれた本（拡大写本）が、中央図書館・西岡図書館・新琴似図書館・曙図書館・山の手図書館・澄川図書館で借りられます。

4/5

札幌チベット講演会

●**内容**：札幌チベット講演会実行委員会では、チベットの文化や現状、日本との関わりについて知ってもらうため、札幌でチベット人ギョルメ・ワンダさんによる講演会を開催します。ギョルメ・ワンダさんは、日本とチベットの交流の目的で、1963年から中高等学校を日本で生活した経験を持つチベット人です。日本で身に付けた柔道を活かしてダライ・ラマ14世のボディガードや、映画「クンドゥン」への出演をしており、講演ではこのような個人の体験をお話いただきます。2回講演ですが1回だけの参加も歓迎します。是非ご参加ください。

●**日時**：4月4日（水）・5日（木）両日とも18：30～20：30

●**場所**：かでる2・7 520 研修室（中央区北2条西7丁目）

●**講演内容**：1日目-チベットの現状（地理、歴史、問題など）、ワンダさんの体験、
2日目-チベットの生と死（輪廻、活仏、病氣と医療、死など）

●**参加費**：両日とも、それぞれ500円

●**連絡先**：札幌チベット講演会実行委員会 TEL 070-6312-5343

E-Mail：TomoOnWeb@hotmail.com

URL：<http://www.musesworld.co.jp/free/puu/wangda/>

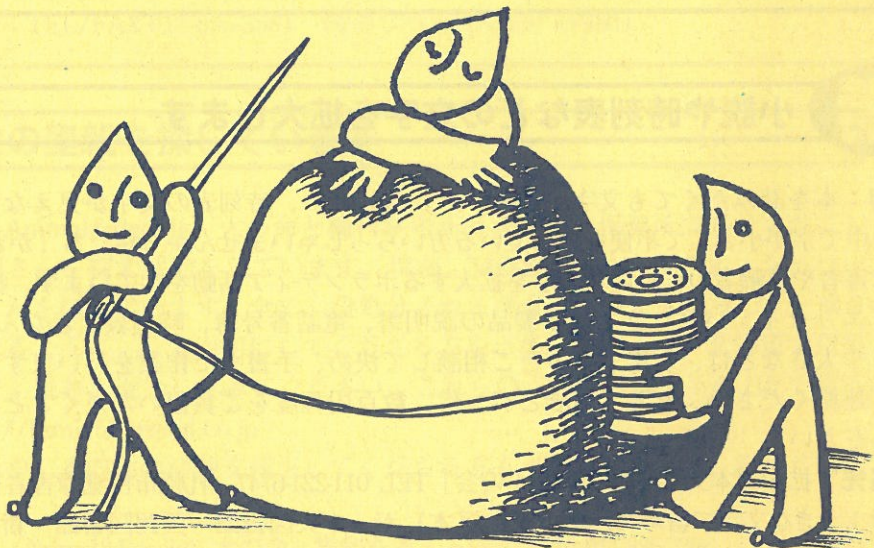
常時

病氣や薬の副作用で帽子が必要な方～帽子の作り方&型紙さしあげます

●**内容**：病氣や薬の副作用で脱毛にお悩みの方、また、ご家族がそのような状態にある方、室内帽を手に入れたくても高価だったり、種類が少なくお困りではありませんか？私は何種類かの帽子を作成しており、その作り方と型紙をご希望の方に差し上げたいと思っています。洋裁が苦手でも、ミシンがなくても作れるものもあります。お近くの方はご一緒に作ることも可能です。是非ご連絡ください。

●**料金**：コピー代と郵送料をご負担いただきます。

●**連絡先**：TEL/FAX 011-761-9012 E-Mail：mayu.p@nifty.com（三浦）



4/7

さっぽろ『地球村』講演会～美しい地球を子どもたちに

●**内容**：さっぽろ『地球村』では、「美しい地球を子どもたちに」をテーマに下記の日程で講演会を開催します。地球環境の実態はとても深刻です。環境ホルモン、ダイオキシン、遺伝子組換え食品など私たちの身のまわりにも多くの問題が起こっています。講演会では、地球環境の現状とその原因、持続可能な社会の実現に向けて、私たちの生き方の転換などについて、ネットワーク『地球村』代表高木善之がお話します。多くの方のご参加をお待ちしています。

●**日時**：4月7日（土）開場 9:30 開演 10:00～18:00

●**場所**：かでの2・7 かでのホール（中央区北2条西7丁目）

●**参加費**：前売3,000円（ペアチケット5,000円）、当日3,500円 ※チケットは大丸プレイガイド、4プラプレイガイドで取り扱っています。

●**お問い合わせ**：さっぽろ『地球村』TEL/FAX 011-722-7039 携帯 090-9510-7623（木下）

●**その他**：講演会当日は託児を行っています（要予約1人1000円）。

お申込みはTEL/FAX 011-886-7955（山村）まで。

4月

パソコン講習会ボランティア ボ集

●**内容**：札幌チャレンジド（NPO 法人申請中）は、自立をめざすチャレンジド（障害をもつ人）のために、パソコンの技術習得や社会参加を支援しています。今、チャレンジドメンバー90人と、ボランティアや協力会員が50人登録しています。4月からはパソコン初心者を対象にした「パソコン一年生」シリーズが始まります。この講習会の講師補助をして下さるボランティアをボ集めています。また、あわせてこの講習会の受講希望者も受けつけています（受講費は、1回1700円。年会費1000円を払った会員は、1回1200円で受けられます）。セミナーは毎月6回ほどおこなっていますので、今回参加できない方もぜひご連絡ください。

●**講習会会場**：札幌学院大学 アクティブセンター

（中央区北1条西8丁目STV北1条ビル別館6階）

●**日程と内容**：時間は、どの講習も13:00～15:30です。

・4月4日（水）～入門編～マウスの操作（クリック、ダブルクリック）やパソコンとは何か？

基本から学びます。

・4月11日（水）～入力編～入力がパソコンの基本となりますので、ひらがな入力から始めます。

・4月18日（水）～ステップアップ編～パソコンをもっと楽しもう！入門編、入力編を終了した方にもお薦めの講習内容です。

・4月25日（水）～インターネット編～基礎が身についたら、インターネットを体験してみましょう。

・5月2日（水）～メール体験編～メールによる通信を覚えます。

これで「パソコン1年生」シリーズは終了です。

●**問い合わせ先**：ボランティア、受講希望ともに下記に電話、FAX、メール、郵送でお申し込み下さい。

札幌チャレンジド 〒001-0011 北区北11条西4丁目1-29

TEL：090-6261-7242 FAX：011-716-2899

Eメール：challenged@mb.infosnow.ne.jp

U R L：http://www.infosnow.ne.jp/~challenged/

4/14

ガールスカウトチャレンジキッズ無料1日体験

●**内容**：ガールスカウトは、『21世紀を担う少女と若い女性が自分自身と他の人々の幸福と平和のために責任のある市民として考え、行動できるような人』となるように、沢山の経験をしながら学んでいく、まさに学校でもないお稽古でもない、たくさんのドキドキ体験ができる所です。そんなガールスカウトの無料1日体験を下記のとおり開催します。参加費は無料、託児もあります。お気軽にご参加ください。

●**日時**：4月14日 午前の部 10:00～12:00
 午後の部 13:00～15:00（受付はともに30分前から）

●**対象**：新小学1年生～6年生の女子と保護者

●**体験メニュー**：お子様－キャンプファイヤー模擬体験
 保護者さま－ガールスカウトの概要説明

●**会場**：かでの2・7 4階大会議室（中央区北2条西7丁目）

●**申込み・問い合わせ先**：ガールスカウト札幌地区協議会

TEL 011-221-4811

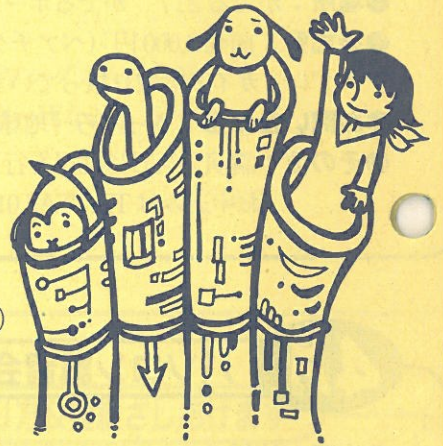
FAX 011-221-4815

（水・金曜日 10:00～17:00 担当 林）

TEL/FAX 011-644-5635

（18:00以降いつでも 担当 條野）

E-Mail：girlsapporo@mail.goo.ne.jp



常時

子供向けエコ教室・ミニワークショップのお手伝いをしてくれる方募集

●**内容**：北海道環境サポートセンターは札幌市交通局主催の「サタデーテーリング2001」の前期スタンプポイントの施設となります。サタデーテーリングの日（4～9月までの毎月第2・4土曜日）には多くの小学生が当センターを訪れます。センターでは環境教育を行うには絶好の機会と考え、訪れる子供（主に小学生4～6年）を対象としたエコ教室・ミニワークショップを企画します。そこで、当日のお手伝いをしてくださるボランティアを募集します。もちろん企画に携わってくださる方も大歓迎です。

●**求める人**：子供と接するのが好きで環境教育に意欲のある方、または経験のある方。

●**日時**：4～9月までの第2・4土曜日（概ね10:00～16:00）のうち数回
 （都合のつく日程、時間の参加でも構いません。）

●**場所**：北海道環境サポートセンター（北区北7条西5丁目5番 札幌千代田ビル1階）

●**連絡先**：電話または直接お越しください。

北海道環境サポートセンター

TEL011-707-9025（担当：山本、林田）

E-Mail：yamamoto@heco-spc.or.jp または hayashida@heco-spc.or.jp

URL：http://www.heco-spc.or.jp

ボラナビの主な配付先

ボラナビは毎月25日に発行し、各所で無料配布しています。
(問い合わせの多い大通り、札幌駅近辺のいくつかには住所も書いています)

●札幌市内と近郊の大学・専門学校●

大谷短期大学、札幌医科大学(本屋)、北海道浅井学園大学、札幌学院大学(江別BBS)、札幌国際大学、天使女子短期大学、藤女子大学、北海道文教短期大学、北星学園大学、北海学園大学、北海道医療大学、札幌福祉専門学校、北海道芸術デザイン専門学校、北海道医薬専門学校、北海道大学、北海道教育大学、小樽商科大学、札幌大学、酪農学園大学

●スーパー●

北雄ラッキー、スーパーJOY、札幌東急ストア、ホクレンショップ・ホクレンディスカウントショップ、コープさっぽろ、SEIYU、マイカルSATY、ラルズ系スーパー、マックスバリュ<以上のスーパーの市内全店>、札幌フードセンター(平岸、元町、登川、北、新道、篠路、豊平、琴似、菊水、森林公園、カスタム-東苗穂、月寒中央)

●書店●

文教堂 本の店 岩本 市内全店、紀伊国屋書店 市内全店と小樽店、くすみ書房、ダイヤ書房(北25東8、発寒14条3丁目、川沿1条1丁目)、ビヴォブックセンター(南2西4ビヴォ6階)

●レンタルビデオ店●

TOWA・フォレストエージ 市内全店、TSUTAYA(北14東6、北3西28)

●CD店●

VIRGIN MEGA STORE(南1西3ラ・ガレリア地下1階)

●映画館●

松竹、SY遊楽、札幌劇場、シアターキノ、東宝公衆、東映劇場

●銀行●

札幌信用金庫 札幌市内と近郊全店、北海道銀行 札幌市内と近郊全店

●飲食店●

可否茶館 市内7店舗、サンローゼ、サッポロ珈琲館

●その他●

北海道環境サポートセンター(北7西5)、朝日カルチャーセンター(北2西1)、札幌国際プラザ(北1西3)、北海道電力(株) 市内全営業窓口、琴似日食コンカリーニョ、道新文化センター(大通り西3)、ライラックパセオ、J Tインフォプラザ(南2西3)、さっぽろ村コミュニティ工房、JR琴似駅、JR新札幌駅

●市内公的施設●

70カ所(区役所、図書館、地区センター、市民活動プラザなどに配布をお願いしています)

4月のボラナビの集い

4/13 (金) 18:30~20:30 初心者歓迎!

4月の集いのゲストは、10ページの北の沢ダイセンターさんです。

場所：環境サポートセンター

北区北7西5札幌千代田ビル1階 TEL011-707-9025

会費：300円。

予定 **5月は12日(土) 13:30~15:30**

場所：ちえりあ サークル活動室4

(西区宮の沢1条1丁目 地下鉄東西線「宮の沢駅」から直結通路あり)

ボラナビでは、表紙の絵をが集めています。

応募の方は、ボラナビ倶楽部へB5以上の紙へ描いた絵を郵送してください。紙は折らないようにお願いします。採用の方には、こちらからご連絡いたします。

「ボラナビの集い」のスタッフに新たに入りました。一応福祉を学んでいる大学生で、ちょっと前までは単なるボラナビ愛読者でした。今までスタッフだった青木さん、今井さんお疲れ様でした。これからまたの集い「ボラナビの集い」をつくっていきます。みなさん新しい学校や職場でバタバタしていると思いますが、「ボラナビの集い」に来てみませんか。ちょっとでも興味を持ったらぜひどうぞ。おいしいお菓子と楽しい場を提供します。

(杉田 隆介)



読者のみなさまへ

・「月刊ボラナビ」を定期的にほしい方、お申し込みください。

定期購読料は、半年1500円で、毎月1部ずつお送りします。2~30部ずつ(札幌市外は12部まで)ご希望の場合は、半年で3000円です。また、これまでの「月刊ボラナビ」をほしい方は、ご希望の号をお知らせの上、郵送料とカンパをお願いします。振込みの際には、お名前、住所、希望部数、FAX番号(もしくはTELかメールアドレス)をボラナビ倶楽部にお知らせください(口座番号は最終ページにあります)。

・「月刊ボラナビ」に広告を載せませんか?

広告掲載は、縦4センチ横13センチで6万円です(版下製作もできます)。ボラナビ倶楽部への協賛の意味が強く、金額は若干高めに設定させていただいています。企業の方には負担をおかけしますが、広告の数が限られるため目立ちます!掲載希望の際は、ご連絡ください。

※「月刊ボラナビ」は、毎月25日に、2万6千部発行しているボランティアと地域活動の情報誌です。札幌市内の大学、書店、スーパー、JR駅、区役所や社会福祉協議会を中心に350カ所無料で配布しています。

今月協賛して下さった方々 (タチツ順)

- ・ 高垣 正計 様
- ・ 株式会社土屋ホーム 様
- ・ 中道リース株式会社 様
- ・ 幡本印刷株式会社 様
- ・ ほくでんぼるねっと 様
(北海道電力内ボランティアサークル)
- ・ 北雄ラッキー株式会社 様
- ・ 株式会社ホクレン商事 様
- ・ 株式会社北海道アルバイト情報社 様
- ・ 北海道紙商事株式会社 様
- ・ 北海道技術士センターリージョナルステート研究会 様
- ・ 北海道振興株式会社 様
- ・ 北海道ビジネスオートメーション株式会社 様
- ・ マイクロソフト株式会社 様
- ・ 真屋 幹雄 様
- ・ YOSAKOIソーラン祭り学生実行委員会 様
- ・ 株式会社リクルート北海道じゃらん 様
- ・ 赤帽北海道事業本部 様
- ・ 池田 啓子 様
- ・ NPO 越智基金 様
- ・ 演劇鑑賞協会 北座 様
- ・ 有限会社 こみゆねっとシナプス 様
- ・ 札幌信用金庫 様
- ・ 札幌通運労働組合 様
- ・ 札幌ボプラライオンズクラブ 様
- ・ 城宝 和茂 様
- ・ 進藤 芳彦 様
- ・ 生活クラブ生活協同組合 様

協賛協力をお願い

ボラナビの発刊は企業・グループや個人からの500円からの協賛金でまかっています。1万円協賛いただいた社(方)の名前は誌面で紹介させていただいています。継続的なご協賛をお願いします(番号分まとめての振込みも可能です。政治や宗教団体などは、お断りさせていただく場合があります)。

■郵便局口座番号:02700-1-5671

■北洋銀行口座名(普):札幌駅北口支店 0118625 (ご連絡先をボラナビにお伝え下さい。)

■北海道銀行口座番号(普):札幌駅北口支店 0816050 (ご連絡先をボラナビにお伝え下さい。)

■加入者名:ボラナビ倶楽部

情報提供をお願い

ボランティア募集やイベント情報をお待ちしています。主旨と内容、日時、場所と交通、連絡先、その他を明記し、郵送・FAXまたはEメールでお送りください(Eメールだと嬉しい!)。掲載料は無料です。6月号に掲載を希望される場合は4月20日までにお送り下さい。読者の声等への投稿もお待ちしております。

ボラナビ

CLICK!

ホームページアドレス

<http://www.infosnow.ne.jp/~volunavi/>

メールアドレス

volunavi@mb.infosnow.ne.jp

月刊 ボラナビ

■発行:ボラナビ倶楽部

〒001-0011 札幌市北区北11条西4丁目1-29

北海道NPOサポートセンター内(南向き)

FAX専用:011-716-2899(電話はかかりません)

■発行日:2001年3月25日

■発行部数:26,000部

■代表:森田麻美子

■印刷所:幡本印刷株式会社